



菜の花だより

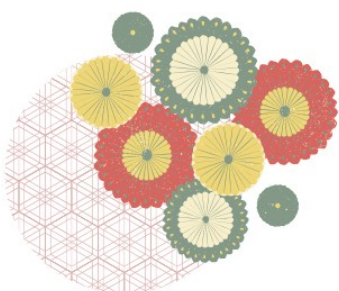
-住み慣れた地域社会で共に生きる-

No.35

2026年3月
発行



おめでとう
ございます



事業所発表会

2月10日、菜の花会の全体行事として、事業所発表会がタワーホール船堀にて行われました。初めての試みの中、各所試行錯誤しながらそれぞれのカラーを出した発表を披露し、会場は大いに盛り上がりました。他事業所の方々と一堂に顔を合わせられる貴重な機会にもなり、楽しさや喜びを共有する充実した時間となりました。



菜の花作業所

作業の合間や休憩時間を利用してダンスの練習に取り組みました。演出や衣装選び、撮影を何度も行いました。発表会当日は録画にした事で皆で映像を観て盛上がる事ができました。

かもめ1

YMCAの曲に合わせて、踊る方と座って行う方、それぞれの体力に合わせて行いました。普段は見ているだけの方も、いざ発表の場ではエネルギー爆発！ノリノリで楽しんでいました。



かもめ2

見よう見真似で始めたダンス、覚束ないマイクパフォーマンス。一か八かの筋肉コント。本番は大成功！すべてが良い思い出になりました。



かもめ3

ディズニー夏祭りソング「爽涼鼓舞」をダンスで披露するだけでなく、利用者の紹介や今年の抱負も盛り込みました。全員で練習を積み重ね、力を合わせて頑張りました！





るーぷ

コツコツ毎日、1日1回動画を流して“楽しみ慣れる”といった形で発表へと臨みました。結果、誰一人、イヤイヤではなかったと思います。楽しくやるのが一番ですね！



すみれ

大好きな歌と共に、利用者をもっと笑顔にさせたい！との思いから始めた掃除バンド。普段感じることのできない緊張感の中、すみれらしいのびのびとした発表ができました。



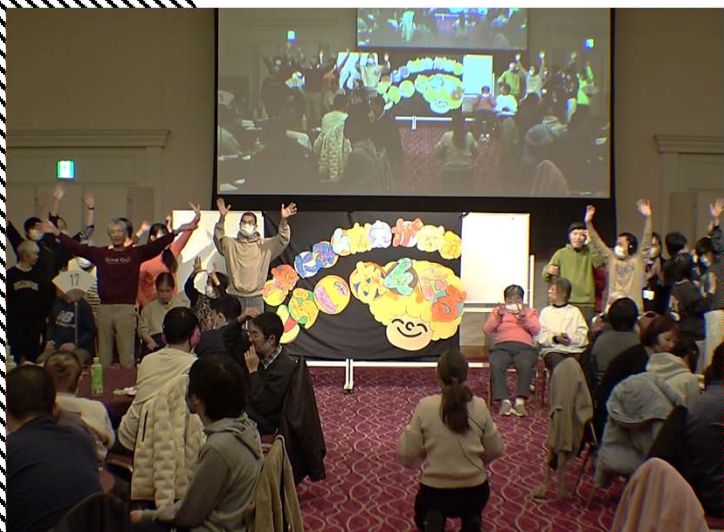
さざんくろす篠崎

読む人、持つ人、鳴らす人、皆それぞれ自分の役割に責任を持って練習を重ねてきました。全員でひとつの目標に向かって協力する機会が持て、とても良い経験になりました。



福祉作業所・ベリイソイズ

初めての事業所発表会、それぞれの事業所の個性があふれていて本当に楽しかった！福祉作業所のズンバの活動を皆さんに披露する機会を頂きありがとうございました。



とらいあんぐる

ドキドキもワクワクも力に変えて、事業所紹介動画にのせて即興創作アートに初挑戦。利用者も職員も“常に笑顔”を体現できた発表でした。



来年は
どんなこと
しようかな？

ほっこりエピソード

私の作業所の利用者は、大きな声で挨拶をしてくれます。朝、来所した時も「おはようございます！！」と元気な声で挨拶をしてくれる人が多いです。一人の利用者が挨拶をすると我先にと次から次へと挨拶してくる利用者が波のように続きます(笑)ここから作業所の一日は始まります。帰る時も「さようなら！！」や「また明日！！」と笑顔で挨拶をしてくれます。今日は、私といつもより話をしてくれなかったな…と感じた利用者でも帰り際に「さようなら！」と私に挨拶をしてくれた時は、何だかほっこりします。

作業所の利用者は早めに帰る利用者がある時も「さようなら！！」とみんなで送り出してくれます。私も私用で早退した際に大多数の利用者が送り出してくれたことがありました(笑)少し恥ずかしいような嬉しいような(笑)

でも、この挨拶で自然と利用者から元気を貰っているような気持ちになります。挨拶は人と人との信頼関係を築く一歩です。相手との会話のきっかけにもなると言われています。この挨拶こそ我が作業所の「強み」なのだと私は感じています。今後もこの挨拶を利用者、職員共に守っていきたいと思います。我が作業所名物は元気な挨拶です！

..... ほっこり4コマ漫画



..... 永年表彰

1月16日、タワーホール船堀にて勤続10年 5名・20年 2名・30年 1名・40年 2名、総勢10名の利用者さんの永年表彰式を行いました。笑顔の方、緊張した面持ちの方、皆さんそれぞれの思いを抱きながら参加されていました。周りの支えがあってこそこの表彰ですが、支えてもらったのは、ご本人たちの力でもあります。胸を張ってまた次の一歩を歩んでいただきたいと思います。



編集後記

新広報部となり、早いもので3度目の発行となりました。今号では、広報部の目指す“利用者の方々の生き生きとした笑顔沢山の広報誌”を実現できたと感じております。今後も利用者の方々のありのままの姿をお届けしていきたいと思っております。 広報部一同